

令和7年度 第2回防災委員長会議 次第

日 時 令和7年9月30日（火）午後6時30分～
対 象 防災委員長（76団体）
会 場 焼津市消防防災センター4階 多目的ホール

1 開 会

2 議 題

- （1）令和7年度 焼津市総合防災訓練について（結果報告） P. 3
- （2）令和7年度 焼津市地域防災訓練について P. 4～P. 34
- （3）自主防災会保有資機材調査について P. 35～P. 36
- （4）令和7年度 自主防救助隊訓練について P. 37
- （5）静岡県総合防災訓練について P. 38～P. 42
- （6）その他

3 閉 会

令和7年度 焼津市地域防災訓練関係の提出物期限

1. 訓練前の提出書類（10/20（月）締切）

- ①チラシ要望書（**必須**資料2-1（日本語））（**任意**資料2-2（外国語））
受け渡し日時：11月5日（水）～11月12日（水）の午前9時～午後5時（土日除く）
受け渡し場所：消防防災センター1階受付（石津1丁目6-1）
- ②**必須**訓練実施計画書（資料2-3）
- ③**任意**防災資機材借用要望書（資料2-4）
- ④**任意**訓練支援チーム派遣要望連絡票（資料2-5）
- ⑤**任意**アルファ化米配布要望連絡票（資料2-6）

2. 訓練後の提出書類（12/15（月）締切）

- ①**必須**訓練結果報告書（資料2-9）
- ②**必須**自主防災会保有資機材調査票（資料3）

3. その他の提出書類（10/20（月）締切）

- ①**必須**令和7年度 自主防救助隊訓練参加者推薦名簿（資料4）

配布資料は、10月4日（土）に市ホームページへ掲載予定です。

<https://www.city.yaizu.lg.jp/safety/bosai/bosai-info/jishu-bosai/kunren-chiiki-teishutsu.html>
へアクセスいただくか、「焼津市 地域防災訓練 提出書類」で検索してください。

令和7年度 第2回防災委員長会議 配布物一覧

	内 容	資料番号	提出期限 ★は必須
議 題(1)	令和7年度 焼津市総合防災訓練について（結果報告）	資料 1	
議 題(2)	令和7年度 焼津市地域防災訓練について	資料 2	
	・令和7年度 焼津市総合防災訓練の実施について（依頼）		
	・令和7年度 焼津市自主防災組織活動方針		
	・令和7年度 焼津市総合防災訓練 実施計画		
	・同報無線放送スケジュール		
	・チラシ（日本語）要望書	資料2-1	★10/20（月）
	・チラシ（外国語）要望書	資料2-2	10/20（月）
	A：【訓練用】「わが家の安否確認カード」	チラシ A	
	B：訓練参加証明書（児童・生徒用）	チラシ B	
	C：焼津市の防災補助制度について（家庭内対策）	チラシ C	
	D：災害時は安否確認が重要です!! ～大切な人との再会のために～	チラシ D	
	E：同報無線が聞こえないときどうする？	チラシ E	
	F：もしもの備えが命を守る！（表面） 災害時のトイレ問題は深刻です！（裏面）	チラシ F	
	・令和7年度 焼津市地域防災訓練 実施計画書	資料2-3	★10/20（月）
	・防災資機材借用要望書	資料2-4	10/20（月）
	・「訓練支援チーム」の派遣について	資料2-5	10/20（月）
	・訓練支援チーム派遣要望連絡票		
	・消防団員派遣依頼書		
	・アルファ化米配布希望連絡票	資料2-6	10/20（月）
	・「わが家の安否確認カード」集計用紙【任意様式】 （組長・町内会長・基地用）	資料2-7	
	・災害時情報記録用紙（参加者）：自主防災会本部用	資料2-8	
	・令和7年度 焼津市地域防災訓練 結果報告書	資料2-9	★12/15（月）
議 題(3)	自主防災会保有資機材調査について	資料3	
	自主防災会保有資機材調査票	資料3-1	★12/15（月）
議 題(4)	令和7年度 自主防救助隊訓練について	資料4	★10/20（月）
議 題(5)	令和7年度 静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練 焼津市の訓練内容	資料5-1	
	焼津市訓練概要一覧表（案）	資料5-2	

令和7年度 焼津市夜間総合防災訓練実施結果について

防災部 地域防災課

1 概 要

(1) 目 的

夜間における発災を想定し、住民の避難行動及び、自主防災会による安否確認や情報伝達が的確かつ迅速にできるかを主たる目的として実施する。

また、昼間とは異なる環境で実施することで、自主防災会においては、不足している資機材や危険箇所の確認、注意すべき事項などの課題の発見などの機会とし、各家庭においては、「わが家の安否確認カード」の記入と家庭内備蓄・非常持出品、避難経路の道順や経路時間などの確認を行う。

(2) 実施機関 市内76 自主防災会

(3) 参加人員 67,945 人

区分	集計数
	人数
一般	56,499 人
高校生	2,440 人
中学生	2,247 人
小学生	3,627 人
未就学児	2,146 人
自主防災会役員	986 人
合計	67,945 人

(4) 課 題 等

- ・ 津波警報解除の時刻前に安否確認場所へ移動する人達がいた。
- ・ 8 月の日中猛暑で、19 時の時点でも、外気温は 30 度を超えており、熱中症対策が必要である。
- ・ 歩行困難者である要配慮者への対応（隣近所で声掛けを行ったり、協力するなど）の訓練が必要と感じた。
- ・ 災害が発生した時の避難行動がわかっていない住民がいる。避難の判断は誰が行うのか、津波浸水区域ではない地域は、緊急避難場所への避難は必要か。
- ・ 参加する方と不参加の方がはっきりしている。頻繁に参加する方はもう慣れてしまいマンネリ化している。
- ・ 安否確認の集計を行い人数報告しているが、誰が不明者なのかを明確にし、探す訓練も必要である。

焼 18 - 号
令和 7 年 9 月 30 日

自主防災会長、自主防災会総括本部長各位

焼津市長 中野 弘道
(防災部地域防災課)

令和 7 年度 焼津市地域防災訓練の実施について（依頼）

平素より当市の防災行政に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当市では、各家庭における自助の推進や、自主防災会による地域防災体制の強化を目的に、「令和 7 年度焼津市自主防災組織活動指針」を年度当初に掲げ「令和 7 年度焼津市地域防災訓練実施計画」を定めました。

つきましては、訓練の実施をお願いするとともに、訓練内容の把握や検証のため、下記の通りご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和 7 年 12 月 7 日（日）午前 9 時から正午
- 2 場 所 市内全域
- 3 依頼内容
 - 避難訓練
「わが家の安否確認カード」を使用した避難、及び集計の訓練をお願いします。
 - 焼津市災害対策本部との情報伝達・収集訓練
情報伝達・収集を目的に派遣する自主防協力班員を通じて、避難者（参加者）等の報告をお願いします。
 - I. わが家の安否確認カード記載数
 - II. 自主防災会活動内容（訓練内容）
 - 市内小中学校での避難所開設訓練
小中学校で避難所を開設し、受付の手順や注意事項の確認・周知をお願いします。
- 4 実施計画書及び結果報告書の提出について
 - I. 焼津市地域防災訓練実施計画書 令和 7 年 10 月 20 日(月) まで
 - II. 焼津市地域防災訓練結果報告書 令和 7 年 12 月 15 日(月) まで
- 5 そ の 他
 - 多くの児童・生徒に訓練の参加を得られるよう、「令和 7 年度焼津市地域防災訓練参加証明書」の配布も併せてお願いいたします。
 - 「訓練実施計画中止決定の及び連絡」に基づき、訓練を中止とさせていただく場合もありますので、予めご了承ください。

おうちで

令和7年度 焼津市自主防災組織活動指針

『もっと備蓄、もっと家具固定・耐震化』 ～南海トラフ巨大地震に備え、防災意識を高めよう～

- 命を守り、素早い避難を可能にする家具固定や耐震化とあわせ、食料や水、トイレなどの備蓄を強化して、発災後でも自宅生活を可能にしましょう
- 地域での声掛けを通じ、互いに助け合う「つながり」を作しましょう。

訓練スケジュール

防災会長会議 令和7年4月22日（火）18：30～

防災委員長会議 令和7年5月27日（火）18：30～

総合防災訓練

夏・夜 「夜間危険度再チェック訓練」

R7
8/30
(土)

19:00
～20:30

- 夜間における発災を想定し、避難経路と危険箇所の確認・安否確認を中心とした訓練を展開する。
- 「わが家の安否確認カード」を活用した安否確認活動をお願いします。
- 家庭内対策の強化に関する呼びかけをお願いします。

9/25(木) 平日・昼 シェイクアウト訓練 ※事業所中心の訓練です。
可能な限りご協力お願いいたします。

10/19(日) 令和7年度静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練

防災委員長会議 令和7年9月30日（火）18：30～

地域防災訓練

冬・休日 「地域みんなで助け合い訓練」

R7
12/7
(日)

午前

- 避難所の開設や炊き出し、資機材を使った訓練など、地域での助け合い活動を重点的にお願いします。
- 市は訓練支援隊を編制し、地域の訓練を支援します。
- 「わが家の安否確認カード」を活用した安否確認活動をお願いします。
- 家庭内対策の強化に関する呼びかけをお願いします。

防災委員長会議 令和8年1月13日（火）18：30～

災害時初動訓練

春・津波対策 「地域みんなで助け合い訓練」

R8
3/8
(日)

午前

- 沿岸部を中心に津波避難行動を実施。沿岸部は津波避難行動、その他の地区は発災直後の初動対応をお願いします。
- 「わが家の安否確認カード」を活用した安否確認活動をお願いします。
- 新年度役員の皆様にも訓練の企画参加を呼びかけくださると幸いです。
- 家庭内対策の強化に関する呼びかけをお願いします。

令和7年度 焼津市地域防災訓練 実施計画

焼津市防災部地域防災課

1 目 的

地震発生を想定し、市民は自身の身を守るための行動並びに避難行動を身につけることを、自主防災会は、安否確認、情報伝達並びに避難所開設の対応力向上、各自主防災会内で計画した実動訓練の実施を目的とする。

2 実施対象地域

市内全域

3 日 時

令和7年 12 月7日(日)午前9時 00 分から正午

- ※ 訓練開始前(午前 8 時 00 分)に同報無線による事前広報放送を行う。
- ※ 訓練開始時(午前 9 時 00 分)に同報無線による地震発生合図の放送を行う。
- ※ 訓練終了時(正午)に同報無線による訓練終了の放送を行う。

4 想 定

大規模な地震(南海トラフ巨大地震等)が発生し、市内全域で震度6強以上を観測した。太平洋沿岸部に大津波警報が発表され、山間部では地震の影響による小規模ながけ崩れなども発生した。また、ライフライン(電気・ガス・水道・電話)が寸断、道路の建物倒壊や火災、津波浸水、土砂災害等の被害が発生した。

5 訓練内容

《市民》

- ① 同報無線による地震発生 of 合図を受け、自身の身の安全を確保する(シェイクアウト訓練)。
- ② 安全を確認後、非常持出品及び「わが家の安否確認カード」を持って、指定(緊急)避難場所へ避難。その後、安否確認場所へ移動する。
- ③ カード提出後、各自主防災会の訓練に参加をする。

《自主防災会》(以下の内容について、積極的な訓練実施をお願いします。)

- ④ 安否確認場所にて、自主防災会役員は避難者数を確認、集計し、自主防災会本部へ報告(安否確認訓練)
- ⑤ 自主防災会本部は、避難者数全体を集計し、自主防協力班員とともに、焼津市災害対策本部へ報告(情報伝達訓練)
- ⑥ 市内全域で各地域の特性や実情に合わせた訓練
(倒壊家屋からの救出・炊き出し・傷病者救助、搬送方法や応急手当訓練など)
- ⑦ 避難所立上(組織)は、避難所立上に関する訓練。自主防災会の状況に応じて、受付開設や資機材を用いた設営等の訓練(避難所開設訓練)
- ⑧ 各地域内の要配慮者への声掛けや、避難支援を行う訓練

※複数の自主防災会が共同で避難所を開設する地区は、自主防災会同士で相談・協力して訓練を実施してください。

6 訓練の中止決定及び連絡

(1) 異常気象等に対しては、市民の安全確保を最優先として適切な状況判断により対応するが、以下の状況が発生した場合は、原則として中止する。

ア 「南海トラフ地震臨時情報」※(調査中・巨大地震警戒・巨大地震注意)が発表された場合

※南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合や、地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合に気象庁から発表される情報です。

イ 市内に震度4以上の地震が発生した場合、及び県内に震度5弱以上の地震が発生した場合

ウ 東南海、南海地域に被害をもたらす大規模な地震が発生した場合

エ 津波注意報及び気象警報(大雨、洪水、暴風、高潮)が発表された場合

オ 雷注意報の発表かつ雷鳴など落雷兆候がみられた場合

カ 市民の健康及び財産の被害が予想されると判断される場合

キ その他社会的に中止が必要と判断される場合

(2) 中止決定日時

原則、令和7年 12 月7日(日)午前7時 00 分までに決定する。

なお、上記(1)ア～キの状況が突発的に生じた場合は、その都度決定する。

(3) 中止連絡方法

同報無線「広報やいづ」で放送する。併せて、同報無線内容を「やいづ防災メール」で配信する。

また、各自主防災会代表者に対してメールを配信しますので、各自主防災会による連絡網などを通じて周知、及び伝達できる体制作りをお願いします。

(4) その他

上記(1)の訓練の中止決定ア～キ以外でも、各自主防災会において独自で訓練を中止する判断基準を設けていただいても構いません。

(例)

・大雨警報が発表されていなくても、雨が降っていれば中止とするなど

※自主防災会独自の判断で中止する場合は、地域防災課(623-2554)まで、ご一報ください。

防災訓練実施内容紹介

○炊き出し訓練



炊き出し用アルファ米（50 食）を用いた炊き出し訓練。炊き出し用のコンロやガスバーナー、炊き出し器の使用訓練と併せて、炊き出しから配布までの流れを確認できます。小中学生も参加しやすい訓練です。

写真に写っているアルファ米は、市が備蓄しているアルファ米の内、賞味期限が1年以内となったものを、希望する自主防災会に毎年配布しています。

○資機材展示・点検など



簡易トイレや発電機、チェーンソー、可搬ポンプなどの資機材を、展示し市民に紹介する試みです。

災害時に使うものや倉庫について、地域で情報共有すると同時に、一緒に運転点検などを行うことで、使える人を増やすことができます。大人から子どもまで、「こんなふうに備えてくれているなんて、知らなかった！」という声が聞こえてくる訓練です。

なお、展示のために市の資機材を貸し出すことも可能です。

○非常持出品等の家庭内対策の啓発



上小杉地区で、家庭用の非常持出品をはじめとした備えの啓発のために作成されたボードです。

訓練で地域の方が集まるタイミングで、家庭内対策としての備蓄や家具固定、通電火災予防を呼びかけていただくと、地域全体の自助力の向上が見込めます。

○避難所運営訓練



段ボールベッドや段ボール間仕切り、簡易テントなどを、避難所となる施設に展開し、避難所運営のイメージを共有することができる訓練です。また、避難所の受付場所・ペットスペースなどのレイアウトを考えて実際に作ることで、今後の備えや事前のルール作りに役立てることができます。

令和7年度 焼津市地域防災訓練 同報無線放送スケジュール(案)

資料 2

令和7年 12 月7日(日)

8:00 事前広報放送

『こちらは広報やいづです。』
『地域防災課からのお知らせです。』
『本日、午前9時に、訓練放送を行います。』
『訓練放送に合わせて安全確保行動を実施しましょう。』
『皆様のご理解とご協力をお願いします。』

9:00 大規模地震発生

『こちらは広報やいづです。』
『訓練、訓練、これは訓練放送です。』
『サイレン(揺れ時間1分間)』
『ただ今、大規模な地震が発生しました。』
『落ち着いて安全確保行動をしてください。』

★シェイクアウト(3つの安全確保行動)
「まず低く、頭を守り、動かない」を身に
付けるための行動をする。

9:05 気象庁による大津波警報発表

『こちらは、広報やいづです。』
『訓練、訓練これは訓練放送です。』
『サイレン(3 秒 2 秒休止×3回)』
『訓練、訓練、大津波警報が発表されました。
至急、避難してください。』

★地域で決めた
「(緊急)一時避難場所」へ避難する行動

×2回

9:30 大津波警報解除

『こちらは、広報やいづです。』
『訓練、訓練、これは訓練放送です。』
『こちらは訓練災害対策本部です。』
『訓練、訓練、今まで発表されていた大津波警報は、解除されました。』
『地域の自主防災会の指示に従って落ち着いて行動してください。』

★地域で決めた
「安否確認場所」へ避難する行動

×2回

12:00 訓練終了放送

『こちらは広報やいづです。』
『地域防災課からのお知らせです。』
『訓練へのご参加、ありがとうございました。』
『以上をもちまして訓練放送を終了します。』
『ご協力ありがとうございました。』

12月6日(土)の間に訓練中止が決定した場合

『こちらは広報やいづです。』

『地域防災課からのお知らせです。』

『12月7日、日曜日に予定しておりました「焼津市地域防災訓練」は、
〇〇〇〇により中止します。「焼津市地域防災訓練」は、中止します。』

『日頃から、地震・津波に備え、各ご家庭で事前に避難所・避難場所の確認、
非常持出品、備蓄品の準備をお願いします。』

緊急で訓練中止が決定した場合

『こちらは広報やいづです。』

『地域防災課からのお知らせです。』

『地域防災訓練は、〇〇〇〇により中止します。』 ×2回



提出期限 **令和 7 年 10 月 20 日（月）（必着）**

FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

インターネット : <https://logoform.jp/form/tWbQ/1178397>

令和 7 年度 焼津市地域防災訓練

チラシ(日本語)要望書

第 _____ 自主防災会	
担当氏名 :	電話 :
配布チラシの種類	要望数
A: 【訓練用】「わが家の安否確認カード」	枚
B: 訓練参加証明書（児童・生徒用）	人分
C: 焼津市の防災補助制度について（家庭内対策）	枚
D: 災害時は安否確認が重要です！！ ～大切な人との再会のために～	枚
E: 同報無線が聞こえないときどうする？	枚
F: もしもの備えが命を守る：備蓄・トイレ	枚
その他 :	枚
※「わが家の安否確認カード」保存版が必要な場合は、地域防災課まで ご相談をお願いします。	
受け渡し場所：消防防災センター 1F 受付(焼津市石津 1 - 6 - 1)	
受け渡し期間：11 月 5 日(水)～11 月 12 日(水) 9:00 ～ 17:00 (土日を除く)	



提出期限 **令和 7 年 10 月 20 日（月）（必着）**

FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

インターネット : <https://logoform.jp/form/tWbQ/1178397>

令和 7 年度 焼津市地域防災訓練

チラシ(外国語)要望書

_____ 第 _____ 自主防災会					
担当氏名 :			電話 :		
D : 外国語版「災害時は安否確認が重要です！！ ～大切な人との再会のために～」					
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語
枚	枚	枚	枚	枚	枚
E : 外国語版「同報無線が聞こえないときどうする？」					
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語
枚	枚	枚	枚	枚	枚
F : 外国語版「もしもの備えが命を守る：備蓄・トイレ」					
ポルトガル語	タガログ語	英語	中国語	インドネシア語	ベトナム語
枚	枚	枚	枚	枚	枚
外国語版「わが家の安否確認カード」記入説明チラシ					
ポルトガル語	タガログ語	英語	ベトナム語		
枚	枚	枚	枚		
受け渡し場所 : 消防防災センター 1F 受付(焼津市石津 1 - 6 - 1) 受け渡し期間 : 11 月 5 日(水) ~ 11 月 12 日(水) 9:00 ~ 17:00 (土日を除く)					

【訓練用】『わが家の安否確認カード』

チラシ A

(令和6年4月作成)

●「わが家の安否確認カード」とは？

大規模地震発生時は、まず、身の安全を確保します。そして強い揺れが収まりましたら、あらかじめ決めた避難場所へ避難します。その後、大津波警報が解除されるなど、安全が確認された時点で、各地域（自治会・町内会）で決められた安否確認場所へ行きます。

その際、安否確認場所で混雑と密を回避し、迅速な安否確認を行うため、「わが家の安否確認カード」を使用してください。

● どこに保管しますか？

「非常用持出し袋」に入れておくなど、避難の際に持ち出せるようにして、災害時に使用してください。

● 何を書くか？

家族の安否情報を確認して、「わが家の安否確認カード」へ記入をしてください。

● どこへ出すのか？

各地域の「安否確認場所」にて「自治会・町内会役員」へ提出してください。

● このカードの利用方法は？

災害時に、まずは、この情報を「安否不明者」の搜索活動に役立たせていただきます。

わが家の安否確認カード (訓練用)	自治会 (区) 町内会 組				役員 使用欄
	氏 名 (※提出者)		連絡先 (※提出者)		※訓練時は記載不要です
	家族・世帯の総人数	人	安 否 確 認 で き た 人	大人	人
				高校生	人
				中学生	人
				小学生	人
	安否不明の家族 ※下段に詳細を記入してください。	人		未就学児	人
	自宅の状態 / ☐ 居住可能 ☐ 半壊 ☐ 全壊				
	安否不明の家族について			※安否不明者がいる場合に記載をしてください。	
	名	前	性別	年齢	その他伝えたい情報
※訓練時は記載不要です			歳		
			歳		
			歳		
			歳		
			歳		

裏面に記入例があります。

「わが家の安否確認カード」は、災害時の迅速な安否確認に活用します。

例) ★防災一家（4 人家族）の場合

情報① 自宅に居て安否確認がとれている【安否確認ができた家族：3 人】

●大人（防災太郎）▲中学生（防災はじめ）△小学生（防災次郎）

※「安否確認できた人」に人数を記入する。

情報② スーパーに買い物へ行ったまま安否確認が取れない【安否不明家族：1 人】

○大人（防災花子 女性 45 歳）

※「安否不明の家族」の欄に数字を記入し、下の「安否不明の家族について」の欄に検索等に必要な情報を記入する。

【その他補足】

・家族が仕事や学校・習い事などで自宅に居ない場合でも、提出者が安否の確認ができていれば、「安否確認できた人」の欄に、安否確認ができない場合は「安否不明の家族」欄に記入する。

記入例

※事前に自分の住んでいる自治会（区）・町内会・組や家族・世帯の総人数などは記入しておきましょう！

わが家の安否確認カード (訓練用)	焼津第〇自治会（△区）第□町内会 ×組				役員 使用欄
	氏 名 (※提出者) 防災 太郎		連絡先 (※提出者)		※訓練時は記載不要です
	家族・世帯の総人数	4 人	安 否 確 認 で き た 人	大人	1 人
	安否不明の家族 ※裏面に詳細を記入してください。	人		高校生	1 人
				中学生	1 人
				小学生	1 人
				未就学児	人
	自宅の状態／□ 居住可能 □ 半壊 □ 全壊				
	安否不明の家族について			※安否不明者がいる場合に記載をしてください。	
	名 前	性別	年齢	その他伝えたい情報	
※訓練時は記載不要です			歳		
			歳		
			歳		
			歳		
			歳		

◇「わが家の安否確認カード」を使い切った、もしくは紛失したときは、自治会・町内会役員か地域防災課までお問い合わせください。【問合せ先：焼津市地域防災課 ☎054-623-2554】

◎詳しくは、焼津市ホームページ（HP）をご確認ください。

<https://www.city.yaizu.lg.jp/safety/bosai/bosai-info/earthquake/sonae/wagayano-annpi.html> ▶





令和7年度 焼津市地域防災訓練参加証明書

令和7年12月7日（日）に実施した地域防災訓練に参加したことを証明します。

学校名 _____ 学年 _____ 氏 名 _____

参加した訓練や印象に残った訓練： _____

感じたこと： _____

令和7年12月7日

第 自主防災会



令和7年度 焼津市地域防災訓練参加証明書

令和7年12月7日（日）に実施した地域防災訓練に参加したことを証明します。

学校名 _____ 学年 _____ 氏 名 _____

参加した訓練や印象に残った訓練： _____

感じたこと： _____

令和7年12月7日

第 自主防災会



令和7年度 焼津市地域防災訓練参加証明書

令和7年12月7日（日）に実施した地域防災訓練に参加したことを証明します。

学校名 _____ 学年 _____ 氏 名 _____

参加した訓練や印象に残った訓練： _____

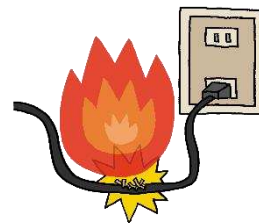
感じたこと： _____

令和7年12月7日

第 自主防災会



お部屋の地震対策で 家具や火事から 命を守る！



焼津市の補助制度を活用して自宅の地震対策を徹底しましょう！

補助制度その1

家具転倒防止器具等購入費補助金

～自分でできるカンタン対策で安心度 UP～

補助内容：家具転倒防止器具や、ガラスの飛散防止フィルム等を購入した世帯、もしくは工事等を委託した世帯に対して、予算の範囲内において補助金を交付します。

補助上限：購入額・工事額の3分の2（上限2万円）

対象者：焼津市内に家を持つ又は居住する世帯
（過去に同種の補助金又は、「家具等転倒・落下防止器具取付サービス事業」を利用した世帯を除く）

申請期限：令和8年2月20日（金）※先着順・予定枠に達し次第終了します。

《対象器具参考例》

- ・ つっぱり棒、転倒防止金具、転倒防止ジェル
- ・ ガラスの飛散防止フィルム
- ・ 感震ブレーカー

（一般財団法人日本消防設備安全センターが認証するもので、電気工事が不要な簡易タイプ）



▲市HP



補助制度その2

感震ブレーカー等設置推進事業

～地震後の火災から家を守る～

補助内容：業者に依頼して感震ブレーカー（電気工事が必要な分電盤タイプ）を設置する世帯に対して、予算の範囲内において補助金を交付します。

補助上限：感震ブレーカーを設置する費用の3分の2（上限2万円）

対象者：焼津市内に家を持つ又は居住する世帯
（過去にこのサービスを使った世帯を除く）

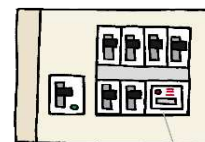
申請期限：令和8年1月16日（金）※先着順・予定枠に達し次第終了

《感震ブレーカーとは》

震度5強以上の地震を感知すると、分電盤のブレーカーを強制遮断して電源を止める装置です。これをつけることで、「通電火災」を予防できます。



▲市HP



感震センサー

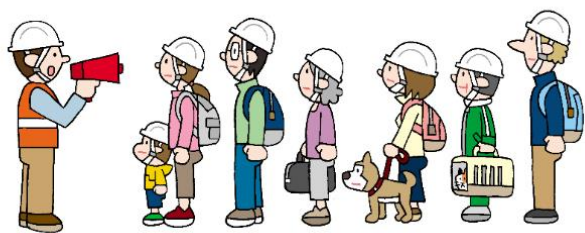
★詳細は地域防災課（054-623-2554）までお問い合わせください。

★申請書配布：消防防災センター、各地域交流センター、焼津市役所 2F 受付、大井川市民サービスセンター

災害時は安否確認が

チラシD

重要です!!



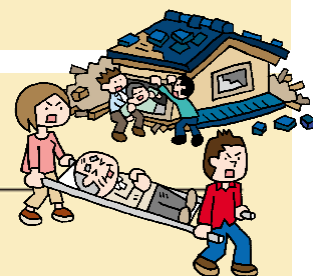
～大切な人との再会のために～

◆安否確認とは？

災害時に「生存状況」や「居場所」を確認することです。安否が分からない人がいた場合、探したり、身元が分からない人と照会したりするための重要な手がかりとなります。

◆安否確認の対象となる人は？

地域に住んでいる人および、その時たまたま地域にいた人です。全員の安否が確認できることが、災害復興のために重要となります。



◆安否確認から避難所の開設まで

安否確認は、災害が起こった直後に、全員を対象に行います。

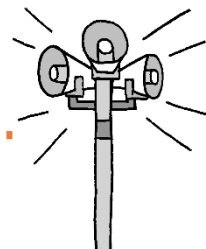
★焼津市作成の「わが家の安否確認カード」は安否確認のためのツールです。

「わが家の安否確認カード」の情報は、災害後の救助活動や消火活動、安否確認などの初動対応の際に活用されます。生活する場所を失った方々が発生した場合は、避難所を開設し、避難者の受付を行います。避難所受付においては、改めて避難者の受入手続きが行われます。

自治会（区）町内会 組				※役員使用欄（受付等に使用） 受付No.	
氏名 （※提出者）				提出日時	
連絡先 （※提出者）				年 月 日 時 分	
家族・世帯の総人数	人	安否確認できた人	大人	人	
安否不明家族の人数 ※下段に詳細を記入してください。	人		高校生	人	
			中学生	人	
			小学生	人	
			未就学児	人	
自宅の状態／□居住可能 □半壊 □全壊		※安否不明者がいる場合に記載をしてください。			
安否不明の家族について					
名 前	性別	年齢	その他伝えたい情報		
		歳			
		歳			
		歳			
		歳			
		歳			

同報無線が聞こえないとき どうする？

～多様な情報収集～



緊急時、屋外にいる人に情報を伝えるための手段として活躍する同報無線。焼津市では200カ所設置されていますが、屋内にいる場合や、場所・風向きによっては聞こえにくいこともあります。

災害時にすばやく情報を入手し、安全を確保できるように、日頃から、多様な情報収集方法を把握しましょう。

◆同報無線 音声応答サービス

【054-656-2727】に電話すると、過去2回分の同報無線放送を聞くことができます。通話料は自己負担です。



放送が聞こえなかった、放送をもう一度聞きたいというときに便利です。

◆やいづ防災メール



同報無線の放送内容、地震・津波情報、気象情報、火災情報などをメールで受け取ることができます。



▲やいづ防災メール
空メール宛先

右上のコードを読み取り、空メールを送って登録してください。

◆焼津市公式 LINE



焼津市の様々な情報に加え、防災情報、同報無線の放送内容などやいづ防災メールと同じ内容を受け取ることができます。



▲焼津市公式 LINE

右上のコードを読み取り、焼津市と友だち登録をしてください。

◆テレビのdボタン

サイレンを伴う緊急放送の場合は、テレビのデータ放送で、災害情報をはじめとした地域の情報を確認できます。



もしもの備えが命を守る!



いつ起こるかわからない災害に対し、備蓄はできていますか？
 発災後は、必要な物資が届くまで時間がかかる場合があります。
 自分や家族の命を守るために、我が家の備蓄を考えておきましょう。



高齢者世帯

- チェック
- ☐ 介護食などのやわらかい食品
 - ☐ 常備薬
 - ☐ お薬手帳
 - ☐ 杖
 - ☐ 老眼鏡
 - ☐ 防犯ブザーや笛 など



非常持出品 3日分

災害後、最初に持ち出すもの。
 約3日分を避難バッグに入れておきましょう。

- チェック
- ☐ 非常食 調理不要のもの 3日×人数
 - ☐ 飲料水 1日2～3ℓ×3日×人数
 - ☐ 感染症対策品 マスク、消毒液、体温計など
 - ☐ 携帯トイレ 1日約5回×3日×人数
 - ☐ 貴重品 現金、通帳、保険証の写しなど
 - ☐ 携帯電話・携帯ラジオ 充電器、バッテリー、乾電池含む
 - ☐ 日用品 トイレトーパー、ライター、タオル、生理用品など
 - ☐ 安全用品 懐中電灯、ヘルメット、軍手など



子育て世帯

- チェック
- ☐ 液体ミルク
 - ☐ 使い捨て哺乳瓶
 - ☐ 離乳食
 - ☐ オムツ
 - ☐ おしりふき
 - ☐ 幼児向けおやつ
 - ☐ 母子手帳・お薬手帳 など

マザーズバッグは、
 非常時に持出用として
 利用できます



あなたの家庭に合った 非常持出品を考えよう

災害直後に必要なもの

- チェック
- ☐ -----
 - ☐ -----
 - ☐ -----
 - ☐ -----

あなたの家庭に合った 備蓄品を考えよう

災害後1週間で
 必要なもの

- チェック
- ☐ -----
 - ☐ -----
 - ☐ -----
 - ☐ -----

全世帯の必需品

- チェック
- ☐ 食料 レトルト食品、缶詰など調理して食べるもの 4日×人数
 - ☐ 飲料水 1日2～3ℓ×4日×人数
 - ☐ 簡易トイレ、携帯トイレ 1日約5回×4日×人数
 - ☐ 調理器具、簡易食器
カセットコンロ、カセットボンベ、割箸、紙皿、ラップなど
 - ☐ 日用品 ウェットティッシュ、ゴミ袋など
 - ☐ 着替え、下着
 - ☐ ランプ、ランタン



高齢者世帯

- チェック
- ☐ 大人用 紙パンツ
 - ☐ 予備のめがね
 - ☐ 予備の入れ歯
 - ☐ 入れ歯ケース
 - ☐ 入れ歯洗浄液
 - ☐ ヘルプマーク

など



子育て世帯

- チェック
- ☐ 粉ミルク
 - ☐ 飲料水 (粉ミルク用)
 - ☐ 離乳食
 - ☐ 抱っこひも
 - ☐ ブランケット
 - ☐ 生理用品
・母乳パッド
 - ☐ おもちゃ

など



備蓄品 7日分

避難所や自宅で約一週間生活するためのもの。
 家屋が被災しても取り出せる場所に保管しましょう。

★ 上記は一例です。ご家庭の実情に合わせて備蓄しましょう。

ローリングストックで 食品・日用品も無理なく備える

- ① 少し多めに備蓄 ② 使う
③ 買い足す



このサイクルで、
 期限が短い食品
 や日用品の備蓄
 ができます。

携帯トイレは絶対備蓄!

発災後は、高い確率でトイレが使え
 なくなります。災害に備えて、携帯トイ
レや簡易トイレを備蓄しましょう。



▲携帯トイレ
 吸水シートや凝固剤で水分を
 安定させる袋タイプのもの。



▲簡易トイレ▲
 持ち運び可能な、便座付きの小型トイレ。
 凝固剤もセットで備蓄が必要。

災害時のトイレ問題は深刻です!!



発災直後、家庭のトイレは高い確率で使えなくなります。避難所には仮設トイレが設置されますが、状況によっては混み合い、長時間待つ場合があります。

トイレに行くことを我慢するストレスと不安感が重なると、体調を崩すことも考えられます。災害時に備え、自分と家族の健康を維持するために、「携帯トイレ」「簡易トイレ」を備蓄しておきましょう。



簡易トイレ・携帯トイレも備蓄品に加えましょう



簡易トイレと携帯トイレ

コレがあれば災害時も安心じゃ！



●簡易トイレ

便器が使えないときのための、便座付きの小型トイレ。携帯トイレもあわせて備蓄が必要。



●携帯トイレ

洋式便器や簡易トイレ等にセットして使う、袋タイプのもの。簡単に使えて、ゴミとして処理できる。



携帯トイレの使い方

- ① 便器にポリ袋をかぶせ、その上から携帯トイレ（便袋）をセット。



使用後は、携帯トイレだけ交換します。袋は便座に挟みましょう。

- ② 《吸水シートタイプ》
便袋に吸水シートを入れてから用を足す。

《凝固剤タイプ》

用を足す前か後に、凝固剤を振りかける。

使用済みのトイレトーパーペーパーも一緒にに入れて捨てましょう。



- ③ 袋から空気を抜き、口を強く縛る。



- ④ 一般ゴミと分けて保管し、まとめてゴミ処理をする。



携帯トイレの備蓄数の目安

あなたの家族に合わせて計算してみましょう



1日約 **5** 回 × **7** 日 × 家族 人 = 回分 最低

●携帯トイレと一緒に備蓄したいもの

- トイレトーパーペーパー … 常に1袋多めにストックしておきましょう。
- ウェットティッシュ・消毒液 … 手を洗う代わりに、手拭きや消毒に使い、清潔にしましょう。

提出期限 **令和 7 年 10 月 20 日（月）** まで
 FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

令和 7 年度 焼津市地域防災訓練

実施計画書

名 称		第	自主防災会
訓練担当者：氏名		Tel	—
訓練日時	令和 7 年 12 月 7 日（日）午前 9 時		
自主防本部開設場所 ※大井川地区は自主防 総括本部開設場所	場所（ ） ※市災害対策本部との情報伝達収集訓練のため、自主防協力班員（市職員）を 派遣する場所です。		
指定（緊急）避難場所・ 一時避難場所	避難を予定している避難場所は、すべて記入してください。 その際、避難場所の管理者等へは事前承諾をお願いします。		
安否確認場所 （訓練実施場所）	複数ある場合は、すべて記入してください。		
住民参加人数（想定）	人		
訓練内容	訓練詳細		
（任意記入）訓練のアピールポイントや最重点項目に対する取り組みなど記入してください。			
メディア等の撮影可否		※いずれかに○をお願いします。 可 ・ 否	

令和7年 10 月 20 日(月)までに、メール、FAX または地域防災課窓口へご提出ください

FAX:625-0132 メール: tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

令和7年度 焼津市地域防災訓練

防災資機材借用要望書

第 自主防災会 担当者 氏名

日中に連絡が取れる連絡先(携帯電話等) 電話

別紙の『貸出用防災資機材一覧』にない資機材の記入はご相談ください。

●防災資機材借用要望欄

※ AED 及び訓練用人形の借用を希望する場合は、消防団派遣依頼書にその旨ご記入いただき、10 月 20 日までに、各分団長及び地域防災課へご提出ください(消防団員が AED の訓練を実施します)。

番号	資機材名	要望数

注意事項

・資機材受け渡し期間:12 月 1 日(月)~12 月 5 日(金) 8:30~17:15

・資機材返却期間:12 月 7 日(日)12:00~15:00

12 月 8 日(月)~12 月 12 日(金)8:30~17:15

※返却の際は、必ず受付、または近くの職員に声をかけてから返却してください。

・各自主防災会からの依頼状況によってはご要望に応じられない場合もあります。

その場合は、11 月 7 日(金)までに当課よりご担当者様へ連絡いたします。

貸出用防災資機材一覧

【焼津市所有資機材】

番号	資機材	数量	備考
1	倒壊家屋訓練用セット (訓練用屋根・模擬タンス・ダミー人形一式)	1セット	中型(2t)程度のトラックが必要です。
2	ダミー人形	3体	
3	煙体験ハウス	1セット	軽バン又は軽トラック程度の車両が必要です。
4	訓練用水消火器	180本	
5	消火バケツ	30個	
6	三角巾	100枚	
7	毛布	100枚	
8	担架	10台	
9	組立水槽	5基	
10	炊き出し釜セット(まかない君)	2セット	貸出時に取り扱い説明をします。

【避難所開設訓練用資機材】(避難所開設訓練を実施する場合)

番号	資機材	数量	備考
11	段ボール製間仕切りセット	5区画	
12	段ボールベッド	5セット	
13	段ボールハウス	1セット	2箱/セット
14	簡易テント	10張	
15	災害用ワンタッチトイレ	10セット	ワンタッチテント含む

※ 数に限りがありますので、希望が多い場合は数量の調整、または過去の貸出履歴等を考慮し決定させていただきます。

※ AED 及び訓練用人形の借用を希望する場合は、消防団派遣依頼書にその旨ご記入いただき、各分団長及び地域防災課へご提出ください(消防団員が AED の訓練を実施します)。

防災部地域防災課 防災対策担当 長島
電 話:623-2554 FAX:625-0132
メール:tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

「訓練支援チーム」の派遣について

12月7日(日)の焼津市地域防災訓練で、訓練支援チームを編制、派遣し、各自主防災会が実施する訓練に支援を行います。

つきましては、本資料をご一読の上、支援チームの派遣を希望される場合は、別紙の「訓練支援チーム」派遣要望連絡票」をご提出ください。

連絡票をご提出くださいました自主防災会様には、派遣の可否を10月31日(金)までにお伝えします。派遣の時間帯については、後日、調整をさせていただきますのでよろしくお願いします。

※先着順ではありません。

◎派遣を要望される場合は、

**『訓練支援チーム 派遣要望連絡票』を10月20日(月)
午後5時までに、地域防災課へ提出してください。**

FAX:054-625-0132

メール:tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

(ご一読ください)

1. 派遣先を早期に決定するよう調整いたしますが、並行して各自主防災会による訓練立案を進めてください。
2. 派遣要請の有無に加え、より多くの支援を行うために行程なども含め、総合的に派遣先を調整させていただきます。

防災部地域防災課 防災対策担当 長島
電話:623-2554 FAX:625-0132
メール:tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

『訓練支援チーム』一覧

※石川県復興支援派遣報告の派遣時間は、①9時 30 分～ ②10時 45 分～が目安です。

※地震体験車、焼津市消防団女性消防隊の派遣時間は、①9時 30 分～ ②10時 30 分～が目安です。

※防災啓発の出前講座/避難所運営ゲーム/イメージ TEN、応急給水車は9時 30 分を目安に、派遣先自主防災会と調整の上、決定いたします。

※希望時間が重複した場合については調整の上、決定いたします。

	種 類	担 当	概 要	派 遣 先数	留 意 事 項	希 望 時 間 帯
1	出前講座	地域防災課	石川県復興支援 派遣報告(講話)	2	プロジェクターを使用しますので、屋内への派遣 をお願いします。訓練1週間前を目安に、聴講者 の人数をご連絡ください(人数分の資料をご用意 します)。	① 9時 30 分～ ②10時 45 分～
2	訓練支援	地域防災課	地震体験車	2	※雨天時不可。中型トラックの入る、平坦の敷地 (アスファルト・コンクリート)をご用意ください。	① 9時 30 分～ ②10時 30 分～
3	出前講座	地域防災課	・防災啓発の出前講座 ・避難所運営ゲーム(HUG) ・イメージ TEN	1	プロジェクターを使用しますので、屋内への派遣 をお願いします。訓練1週間前を目安に、聴講者 の人数をご連絡ください(人数分の資料をご用意 します)。	9時 30 分～
4	訓練支援	水道工務課	応急給水車 (災害時給水体験)	1	中型トラックの入る、平坦の (アスファルト・コンクリート)をご用意ください。	9時30分～
5	出前講座	焼津市消防団 女性消防隊	非常食、自作トイレづくりの アイデア(講話、体験)	2	11月10日までに、聴講者の人数をご連絡 ください。	① 9時 30 分～ ②10時 30 分～

提出期限 令和7年 10 月 20 日(月)まで(必着)
FAX:625-0132 メール:tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

「訓練支援チーム」派遣要望連絡票

**※派遣要望は、各自主防災会で「1件まで」です。
 複数の要望は、受付できません。**

※石川県復興支援派遣報告の派遣時間は、①9時30分～ ②10時45分～が目安です。
 ※地震体験車、焼津市消防団女性消防隊の派遣時間は、①9時30分～ ②10時30分～が目安です。
 ※防災啓発の出前講座/避難所運営ゲーム/イメージ TEN、応急給水車は9時30分を目安に派遣先自主防災会と調整の上、決定いたします。
※希望時間が重複した場合については調整の上、決定いたします。

◎氏名:

◎自主防災会名: 第 自主防災会

◎電話:

希望するチーム に○を入れて ください。	担 当	派遣 先数	希 望 時 間 帯 ()に○を入れてください。
	石川県復興支援派遣報告(講話) (地域防災課)	2	① 9時30分～ () ② 10時45分～ ()
※雨天時不可	地震体験車(地域防災課)	2	① 9時30分～ () ② 10時30分～ ()
	・防災啓発の出前講座 ・避難所運営ゲーム(HUG) ・イメージ TEN (地域防災課)	1	9時30分～
	応急給水車(水道工務課)	1	9時30分～
	・非常食、自作トイレのアイデア (講話、体験) (焼津市消防団女性消防隊) ※併せて、10/20 までに地域 防災課へ消防団派遣依頼書 をご提出ください。	2	① 9時30分～ () ② 10時30分～ ()

訓練前	資料 2 - 5
この書類は、消防団分団長、及び地域防災課へご提出ください。	

様式 5

消防団員派遣依頼書（訓練・研修・その他）

令和 年 月 日

焼津市消防団長 様

（依頼者）

住 所

団体名

氏 名

印

連絡先

下記の依頼事項に対して、消防団員の派遣を依頼します。

記

依 頼 事 項						
派 遣 年 月 日	令和 年 月 日 () ※雨天の場合 令和 年 月 日 ()					
派 遣 日 時	午前・午後 時 分 ～ 午前・午後 時 分					
派 遣 場 所	※雨天の場合					
消 防 団 員 数	人 焼津市消防団 団本部 ・ 第 方面隊 ・ 第 分団 女性消防隊 ・ ラップ隊					
内 容	※計画書等がある場合は添付してください。					
備 考						
消防団長 確 認	総務副団長 確 認	警防副団長 確 認	教育副団長 確 認	方面隊長 確 認	分団長 確 認	消 防 団 長 確認年月日
印	印	印	印	印	印	年 月 日

※内容を確認のうえ、担当は押印すること。

事 務 連 絡
令和 7 年 9 月 30 日

自主防災会長・自主防災会総括本部長 各位

焼津市防災部地域防災課

アルファ化米の自主防災会への配布について

平素より、当市の防災行政に多大なるご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。

また、日頃から皆様には各自主防災組織での資機材の購入、その他維持管理等にご尽力
いただいております。有事の際に、円滑な自主防災組織の運営が図られるために、今後も
引き続きご協力をお願い申し上げます。

皆様の日頃の自主防災活動の一助となるよう、わずかではございますが、備蓄品を下記
の通り配布させていただきます。

記

- 1 配布数量 アルファ化米（わかめご飯）炊き出し用 50 食分…250 箱
 アルファ化米（五 目 ご 飯）炊き出し用 50 食分…250 箱
 ※50 食分を一度で炊き上げるセットです。小分けパックではありません。
 ※味については、配布時に調整させていただきます。
 ※賞味期限は令和 8 年 7 月です。
- 2 対 象 希望の自主防災会
- 3 配布日時 令和 7 年 11 月 5 日（水）から 11 月 12 日（水）の午前 9 時から午後 5 時
 （土日除く）
- 4 申込方法 別紙「アルファ化米配布希望連絡票」に必要事項をご記入の上、メール、
 FAX または地域防災課窓口へご提出ください。なお希望多数の場合、数量
 を調整させていただく場合があります。ご了承ください。
- 5 申込締切 令和 7 年 10 月 20 日（月）

防災部地域防災課 防災対策担当 長島
電 話：623-2554 FAX：625-0132
メー ル：tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

焼津市地域防災課宛

申込期限 令和 7 年 10 月 20 日(月) 午後 5 時まで

FAX : 625-0132 メール : tiikibousai@city.yaizu.lg.jp

アルファ化米配布希望連絡票

自主防災会名	
担当者名	
電話番号	
希望数	アルファ米(わかめご飯)… 箱 アルファ米(五目ご飯)… 箱
受け渡し場所	消防防災センター 1 階北側防災倉庫
受け渡し日時	11 月 5 日(水)から 11 月 12 日(水)の 午前 9 時から午後 5 時まで(土日を除く)
備考(連絡事項等)	